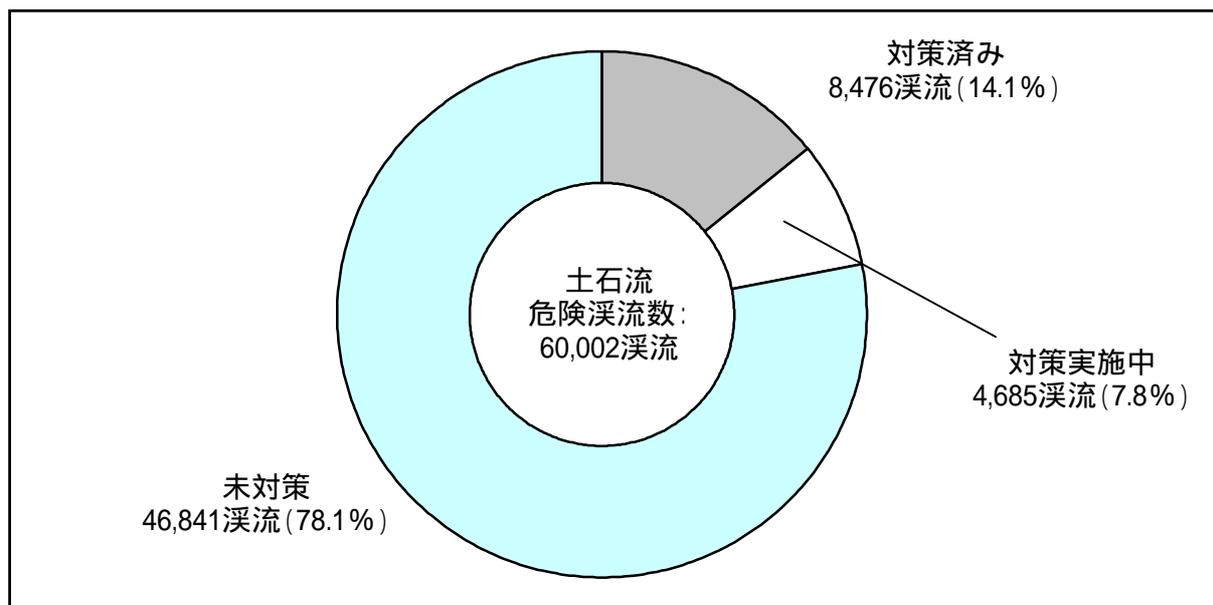


土砂災害危険箇所対策施設

土石流危険渓流における砂防設備の整備状況

地震発生により、家屋密集地区に被害を及ぼす可能性が高い土石流危険渓流においては、約22%の渓流において砂防設備の整備に着手済み。



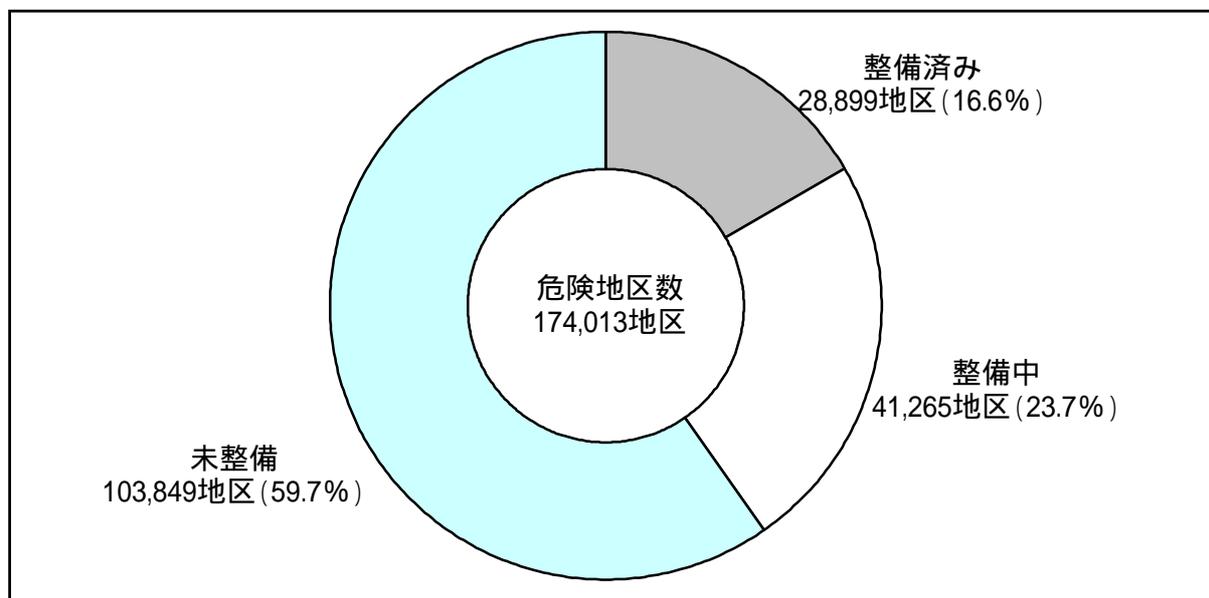
	集計値（47都道府県）
土石流危険渓流数	60,002 渓流
対策済みの土石流危険渓流数	8,476 渓流
対策実施中の土石流危険渓流数	4,685 渓流
土石流危険渓流対策着手率	21.9 %

【定義】

対象施設 : 地震防災上対策が必要な土石流危険渓流における砂防設備
 土石流危険渓流対策着手率 : 地震の発生により、家屋が密集している地区に被害を及ぼす危険性が高い土石流危険渓流のうち、砂防設備を対策済み及び対策実施中の渓流数の割合

山腹崩壊危険地区、崩壊土砂流出危険地区における保安施設の整備状況

地震発生により、家屋密集地区に被害を及ぼす可能性が高い山腹崩壊危険地区・崩壊土砂流出危険地区のうち、約40%の地区において、保安林又は保安施設の整備に着手済み。



	集計値 (47都道府県)
山腹崩壊危険地区、崩壊土砂流出危険地区	174,013 地区
整備済みの山腹崩壊危険地区、崩壊土砂流出危険地区数	28,899 地区
整備中の山腹崩壊危険地区、崩壊土砂流出危険地区数	41,265 地区
山腹崩壊危険地区、崩壊土砂流出危険地区整備着手率	40.3 %

【定義】

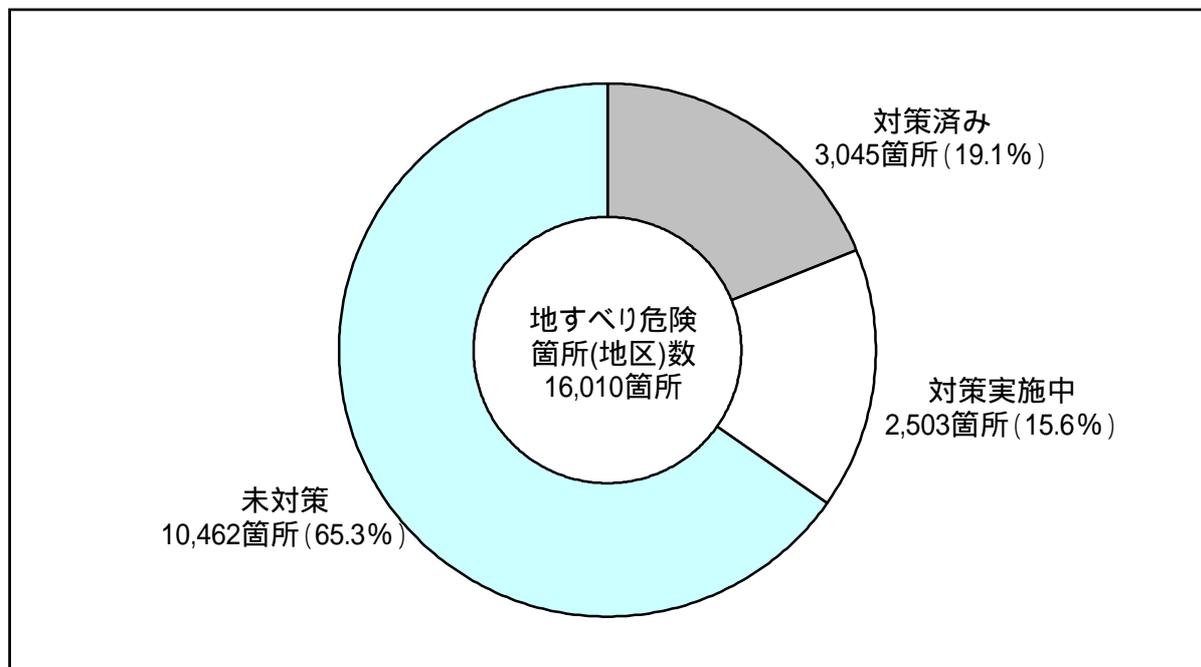
対象施設 : 山腹崩壊危険地区、崩壊土砂流出危険地区における保安施設

山腹崩壊危険地区、崩壊土砂流出危険地区整備着手率

: 地震の発生により、家屋が密集している地区に被害を及ぼす可能性が高い山腹崩壊危険地区、崩壊土砂流出危険地区のうち、整備済み及び整備中の地区数の割合

地すべり危険箇所(地区)における地すべり防止施設の整備状況

地震発生により、家屋密集地区に被害を及ぼす可能性が高い地すべり危険箇所(地区)のうち、約35%の箇所(地区)において、地すべり防止施設の整備に着手済み。



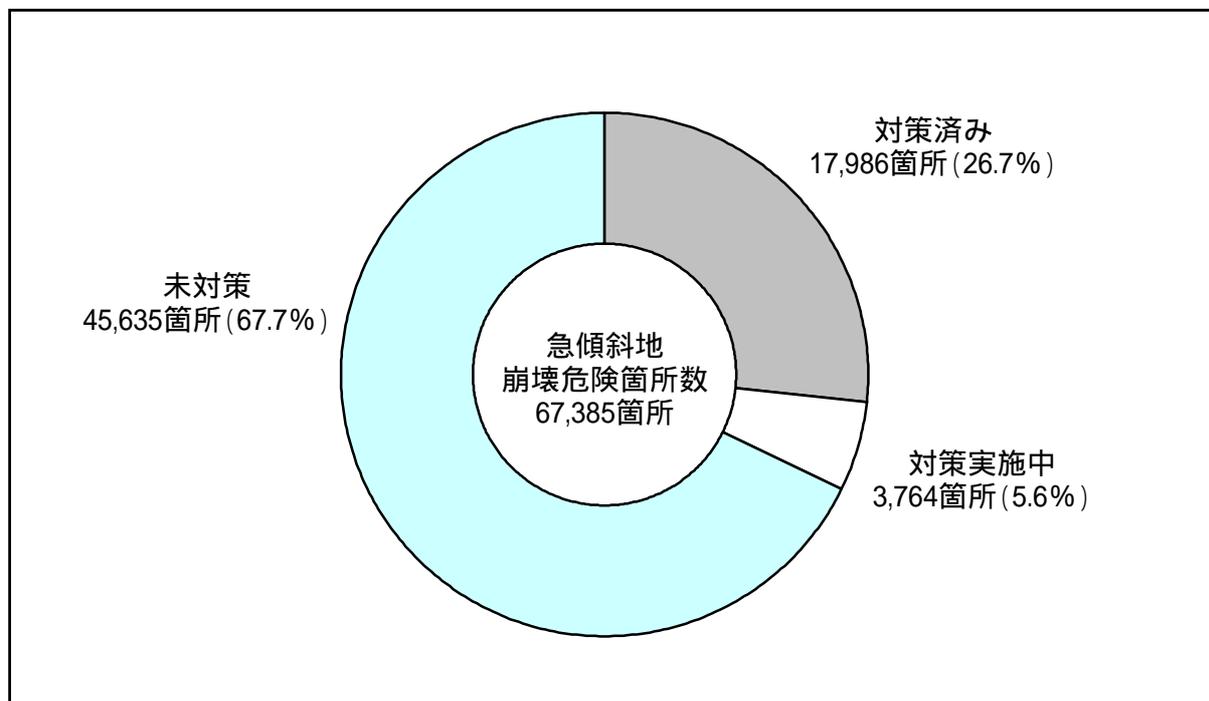
	集計値(47都道府県)
地すべり危険箇所(地区)数	16,010 箇所
対策済みの地すべり危険箇所(地区)数	3,045 箇所
対策実施中の地すべり危険箇所(地区)数	2,503 箇所
地すべり危険箇所対策着手率	34.7 %

【定義】

- 対象施設 : 地震防災上対策が必要な地すべり危険箇所(地区)における地すべり防止施設
- 地すべり危険箇所(地区)対策着手率 : 地震の発生により、家屋が密集している地区に被害を及ぼす危険性が高い地すべり危険箇所(地区)のうち対策済み及び対策実施中の箇所数(地区数)の割合

急傾斜地崩壊危険箇所における急傾斜地崩壊防止施設の整備状況

地震発生により、家屋密集地区に被害を及ぼす可能性が高い急傾斜地崩壊危険箇所のうち、約32%の箇所において、急傾斜地崩壊防止施設の整備に着手済み。



	集計値 (47都道府県)
急傾斜地崩壊危険箇所数	67,385 箇所
対策済みの急傾斜地崩壊危険箇所数	17,986 箇所
対策実施中の急傾斜地崩壊危険箇所数	3,764 箇所
急傾斜地崩壊危険箇所対策着手率	32.3 %

【定義】

対象施設

: 地震防災上対策が必要な急傾斜地崩壊危険箇所における急傾斜地崩壊防止施設

急傾斜地崩壊危険箇所対策着手率

: 地震の発生により、家屋が密集している地区に被害を及ぼす危険性が高い急傾斜地崩壊危険箇所のうち、対策済み及び対策実施中の箇所数の割合